

リーディングDXスクール事業【実践事例】

多度津町立多度津中学校（香川県）【指定校】

【取組内容】 振り返りの活用～個の学びを見取り、生徒自身に自己の成長を実感させるための工夫～

【振り返りの時間の確保】

振り返りを記述させる際には最低5分は時間を確保することを全教科で統一して行う。振り返りの記述は、教科の特性に合わせて、各授業後または単元終了後に行っている。

【振り返りの記述の視点】

できるようになったこと、どのような学び方がよかったか、次の授業への意欲などその授業や単元に合わせて、振り返りを書く視点を提示している。

【成長を実感するための手立て】

板書を見返したり、タブレット端末を使って学習内で記入・作成・録画したものを見返したりすることで、1時間や単元の内容を見つめ直させる。また、過去に書いた振り返りを見返すことで単元を通した成長を実感できる。

